

屋久島世界遺産地域管理計画に基づく報告

環境省九州地方環境事務所

1. 平成 28 年度実施状況

(1) 登山道荒廃状況調査

- ・淀川登山口～大株歩道入口、黒味岳登山道、永田歩道（鹿之沢小屋～公園境界）、花山歩道の現況調査を実施し、平成 22 年度調査結果との比較を行った。（別添 1）
- ・宮之浦岳ルート（淀川登山口～宮之浦岳）について、下川委員とともに現地踏査を行い、浸食箇所についての対応方策に関する助言をいただくとともに、過去に施工した浸食防止工の効果について確認していただいた。※昨年度第 2 回委員会で報告済み

(2) 縄文杉周辺の再整備

- ・環境省デッキ工事（第 2 期）を実施した。（別添 2）

(3) 山岳部における利用のあり方検討 ※議事 5 で報告

- ・国立公園・世界遺産の山岳部の自然環境を適切に保全し、山岳部利用者には屋久島らしい質の高い自然体験を提供することを目指して、適正利用のビジョンを定め、利用ゾーニングに基づく施設の整備や利用者管理方策、サービス等を検討するための検討会を設置し、2 回開催した。

2. 平成 29 年度の実施予定

(1) 登山荒廃状況調査

- ・昨年度実施した路線以外の 9 路線で荒廃状況などを把握し、平成 22 年度調査結果との比較を行う。結果は、山岳部における利用のあり方検討でのランク分けにも活用。



(2) 山岳部における利用のあり方検討

- ・昨年度から開始した「屋久島世界自然遺産・国立公園の山岳部における利用のあり方検討会」を4回開催予定。屋久島山岳部の適正利用ビジョンおよびルートごとのランク分け等を検討予定。

【第1回】7月17日(月)午後 検討会

【第2回】8月18・19日(金土)現地踏査(花山歩道>鹿之沢小屋>淀川)

8月20日(日)午前 検討会

【第3回】11月4日(土)現地踏査(荒川登山口～縄文杉・高塚小屋往復)

11月5日(日)現地踏査(繁忙日の白谷雲水峡)

11月6日(月)午前 検討会

【第4回】1月29日(月)午前 検討会

(3) 淀川登山口休憩舎の設置

- ・「世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金」に合わせ、淀川登山口に、『ゲート機能や情報提供機能を有する休憩舎を設置。』